

福井トップ

課題・展望インタビュー

県コンクリート診断士会

石川裕夏会長に聞く

きている。

「コンクリート構造物の維持管理には地域性が重要となる。材料も地域の骨材を使用するし、それぞれの地域ごとの環境の特性も考慮する。例えば、福井は海岸沿いに冬場強い潮風が吹くので、塩害に対する対策が必要」と語る。

その上で「地域の構造物については、地域の診断士が愛着を持ち

継続して、維持管理を担っていかなくてはならない。『診断士の地域ブランド化』を図る必要性がある」と、診断士会としての役割の重要性を改めて説く。

このたび、国土交通省が行う技術者の登録において、コンクリート診断士の登録範囲は、トンネル・橋梁（コンクリート橋・鋼橋）の2分野で点検業務と、診断業務の二つが新たに追加された。

それに伴う責任の重さも十分に認識している。『期待感を持って登録して頂いたと思うので、しっかりと答えたい。診断士の

資格修得後も技術研鑽、質の向上に寄与していきたい」と気を引き締める。

同診断士会が取組んでいる「地域のコンクリート構造物の維持管理に貢献」活動が、国

ルの策定協力、自治体の職員を対象にした、講習会の開催や講師の派遣など、地域密着型の各種活動が評価されたもの。

「構造物を管理している市町などの自治体は、技術者不足や技術能力などの面において課題を抱えているのが

診断士の地域ブランド化

士交通省の「グッドプラクティス（インフラを支える優れた実践事例）」に北陸3県で唯一認定された。

福井県橋梁長寿命化修繕計画策定委員会などへの技術者の派遣や、自治体用の橋梁定期点検、コンクリート火災後対応のマニユア

現状。技術の助言・支援・講習会などのニーズに答えた、協力支援をこれからも行ってきたい。その中で、診断士の存在や技術能力を知って頂き、自治体のなかでより一層活用してもらいたい」と今後の活動について、力

を込める。



コ地
のり、
ーした
を込め
る。
コ地
のり、
ーした
を込め
る。
コ地
のり、
ーした
を込め
る。

コ地
のり、
ーした
を込め
る。
コ地
のり、
ーした
を込め
る。
コ地
のり、
ーした
を込め
る。

コ地
のり、
ーした
を込め
る。
コ地
のり、
ーした
を込め
る。
コ地
のり、
ーした
を込め
る。

コ地
のり、
ーした
を込め
る。
コ地
のり、
ーした
を込め
る。
コ地
のり、
ーした
を込め
る。



定期的開催する現場見学会



自治体職員向けの講習会